

## 事業概略書

事業名	「安心して暮らせる地域の拠点モデル事業の運営マニュアル作成事業」
事業目的	<p>入所を拠点とする 24 時間のサポートはショートステイのみの対応で、量・質ともに活用幅に限界があった。本研究ではホームヘルプや訪問看護、居住サポート等の多様な支援を組み合わせ、電話一本で応える 24 時間対応のコーディネーションの在り方について提唱し、地域内に面的な広がりを持つ支援体制の構築をめざす、新しいタイプの地域支援体制のモデルを提唱する。さらに、暮らし続けたい地域での支援の継続とスムーズな地域移行とその後の暮らしの安心の確保が、一貫した支援体制によって整うことをめざし提唱する。また標準的なモデルを活用して、全国的な普及を目指した啓発活動（フォーラム等の実施）も行う。また、相談事業と地域自立支援協議会との連動・連携にも留意し、①重度障害（行動障害）への支援方法の確立、②家族支援から一人暮らしやケアホーム活用等のライフサイクルを意識した支援体制の確立等が、住民サービスの視点で執り行われるようにする。</p>
事業概要	<p><b>1 検討委員会の設置・運営</b></p> <p><b>2 公開研究会の実施及びマニュアル開発</b></p> <p>ア 研究会を開き、地域の安心の在り方について多角的な視点で検討を行い、幅広い知見を得て報告書にまとめた。</p> <p>イ 公開研究会を滋賀県大津市、東京都中野区で行い 700 人程の参加者を得た。また記録を残し報告書にまとめた。</p> <p>ウ いざというときの安心への備えを地域の支援体制を地域ごとに検討するきっかけとなるように啓発・普及のパンフレットを作成した。</p> <p><b>3 「障害者を地域で支える体制づくりモデル事業」の実施状況に関する調査研究</b></p> <p>ア 都道府県に向けて、「障害者を地域で支える体制づくりモデル事業」の実施状況の調査、モデル事業の現状を把握のためのアンケートを実施した。</p> <p>イ 「障害者を地域で支える体制づくり」の先駆的な事業所ならびに主体法人、および当該事業において支援を受けている施設・事業所明らかにすることを目的にアンケート調査を実施した。</p>
事業実施結果及び効果	<p>1 都道府県が実施する「障害者を地域で支える体制づくりモデル事業」の実施に寄与する。特に実施の関して未定の地域における事業展開に寄与する。</p> <p>2 啓発・普及のパンフレットを作成した事により、地域の支援体制をいざというときの安心から考えるきっかけを提起することになり、相談事業や自立支援協議会が普及しない地域に向けて、基盤整備のとらえ方の見直しの契機とする。</p>
事業主体	<p>〒164-0001 東京都中野区東中野 5-26-18</p> <p>社会福祉法人 愛成会</p> <p>TEL : 03-3387-0082 E-MAIL : jac03430@nifty.com</p>